

| | |
|-----------|--|
| 番号 | 5 |
| 事業名 | 小津安二郎顕彰事業費（日記の発刊等） |
| 予算額（主な支出） | 7,658 千円（印刷製本費他 1,996 千円） |
| 特定財源 | 書籍等販売収入 540 千円 |
| 事業の概要 | 2023 年（令和 5 年）は小津安二郎生誕 120 年没後 60 年という大きな節目を迎える。それに先駆け松竹株式会社では 2022 年（令和 4 年）12 月に東京でプレイベントを予定している。そこでは全国のゆかりの地などに呼びかけ地域の紹介なども行っていくことから、松阪市においては小津監督の松阪時代の日記を制作するとともにイベントに参画して P R を行う。 |
| 事業の背景など | 小津監督の日記をモチーフにした書籍はこれまで多く出ているが、松阪時代のみに特化したものは見当たらない。松阪市で過ごした多感な十代はその後の監督人生において重要な時期にあたること、また当時の松阪の地名や風景、思い出が数多く描かれていることなどから、注釈や解説を交えた日記にすることで、研究書としてだけでなく小津監督と松阪の関係を広く世間にアピールする発行物となることから、今回のプレイベントに合わせて発刊していく。 |
| 目的・効果など | 日記を制作、発刊することで小津監督の松阪時代の研究を進め顕彰事業を充実させるとともに、松竹のイベントに参画することにより全国的な P R 効果が期待できる。 |
| 事業スケジュール | R4. 5 「小津安二郎日記（仮称）」製本印刷業務業者決定 R4. 12 「小津安二郎日記（仮称）」発刊 R4. 12 小津安二郎メモリアルイヤープレイベントへの参画 |
| 添付資料 | ・プレイベント参画及び「小津安二郎日記（仮称）」の発刊 |
| 備考 | なし |
| 担当課 | 産業文化部 文化課 電話 53-4397 |